

2017.09.02・03

## JG-Youth Connect in Osaka～ドイツとつながる二日間～ 参加報告書

日時： 2017年9月2日(土)

① JG-YouthMtg(全国青年部総会のようなもの)

② トークセッション「東西南北、つながるドイツ」

③ 懇親会「ジャーマンサマーナイト☆」

2017年9月3日(日)

④ エクスカーション(大阪会員による大阪観光・交流会)

場所： DZGO、大阪日独協会ビル会議室、ドイツ料理「ガストハウス」

① JG-YouthMtg 参加人数：

(公財)日独： 4名

大阪： 7名

奈良： 2名

香川： 2名

西日本： 2名

参加役員： 緒方 愛実、森 光一郎(新副部長)



昨年発足した、全国日独協会青年部をつなげ、交流をはかる「JG-Youth(以下 JG-Y)」による大規模なイベントが大阪で開催されました。私は、昨年より運営に微力ながら助力しているためカメラマン兼、懇親会の催し担当として参加させていただきました。また、以前より西日本日独協会と青年の活動に積極的に参加いただいている森さん(西日本日独協会と青年部会員)も参加いただけるとのことで、これを機に青年部副部長の役職を依頼しましたところ、快諾いただけました。来年度からの正式な任命となりますが、これから森さんに副部長として、西日本日独協会・青年部の役員として運営にたずさわっていただくこととなりますので、よろしくお願いいたします。

① JG-YouthMtg では、関西を中心とした各県の青年会員が集いました。自己紹介、各青年部の活動、悩み等を発表いたしました。どの協会も若手を集めることへの苦心という共通の悩みから、各協会ならではの事象などがあげられ、大変興味深く思いました。ディスカッションでは、3グループにわかれ「ドイツといえば？」というキーワードから、頭に思い浮かんだ言葉・物などを出し合いました。その中から気になる物をつなぎ、そこから派生したイベントを作成・総合発表し、次へのイベント作成への発想力を養いました。3グループそれぞれ異なった種類のアイデアが出され、目から鱗が落ちる思いでした。ぜひ福岡でも活かしたいと考えました。

② トークセッションでは、1月に福岡での青年部イベントでお世話になった柳原先生とタベアさん、大阪から会員の石川さんとマリアさんが登壇され、東西南北のドイツの地域の好きな点・ダメな点や日本・大阪に実際住んでわかったギャップなどをユーモアたっぷりに発表されました。発表者・参加者共に始終笑顔の和やかな雰囲気でおこなわれました。

③ 懇親会では、ドイツ料理「ガストハウス」を貸切、参加者全員との交流がおこなわれました。僭越ながら、私が作成したドイツに関するマニアック3択クイズ「集え！ Deutsch Geek!!」を合間にイベントとして行いました。5グループに、JG-Y 役員、柳原先生を含む発表者の方、各青年会員、一般参加者をパワーバランスを考え分けさせていただきました。私としては、打倒柳原先生、タベアさんの心意気で挑んだのですが、思わぬ番狂わせがおこり、私が席をお借りしていたチームが圧勝いたしました。ここで言わせていただきますと、決してインサイダー取引を行っていないことを八百万の神に誓います。どのグループも親交を深めていただけたようで、運営冥利に尽きました。

④ エクスカーションでは、JG-Y 役員であり大阪の青年メンバーのみなさんに、ディープな大阪の観光名所やドイツとのつながりを感じられる隠れた名所を案内いただきました。現地の方でないと知りえない情報を教えていただき、観光中もみなさんとお話ができ、大変楽しく貴重な時間を過ごすことができました。

今回、JG-Y 役員のみなさまや各協会の青年部のみなさま、ドイツに興味がある若手のみなさま、多くの方に実際にお会いしお話しすることができました。なかなかお会いすることはできませんが、日本全国にこんなに同志がいるのだと、改めて実感し、うれしく思う反面、身が引き締まる思いでした。活動への勇気、発想力、行動力を学ばせていただきました。福岡でも今後のイベントや活動に活かしていきたいと考えております。

JG-Yをはじめ、各協会の青年部の活動の輪が今後も広がっていくことを心から願い、また福岡での青年部としての躍進への思いに火がつく、有意義な時間を過ごしました。

今後も、西日本日独協会ならびに、JG-Youth の活動を暖かく見守りいただけましたら幸いです。よろしくお願いいたします。

西日本日独協会・青年部 部長  
緒方 愛実